

# 第13回 ドイツ・オランダ エコバウ建築ツアー 2009

Germany & Holland Eco-bau Tour 2009.10/4-10/12



暮らしと自然がつながるための  
建築を求めて

Travel to consider Ecology & Baubiologie.

第13回エコバウ建築ツアー 実行委員会

これからの建築がみえる旅



“ひとが暮らす”ことを大切にしたら  
エコロジーにつながった



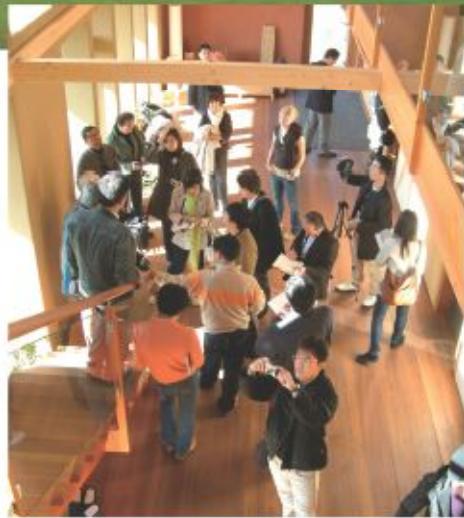
「お手本は自然です」と  
教わりました



思いもよらないときに  
思いもよらない発見がある

# 13

Germany & Holland Eco-bau Tour 2009



訪れる視察先では建築に携わった人々のお話を直接聴き、解説を受けることができます。また個人では手配できない建物内部の視察もあり、大変充実した内容です。ドイツをはじめとする環境先進国の自然エネルギーの開発・利用そしてその継続のようすを視察するほか、環境への配慮にあわせコミュニティの輪を広げた住民たちの暮らしかたに触れて、より一層考えを深める旅に出かけましょう。

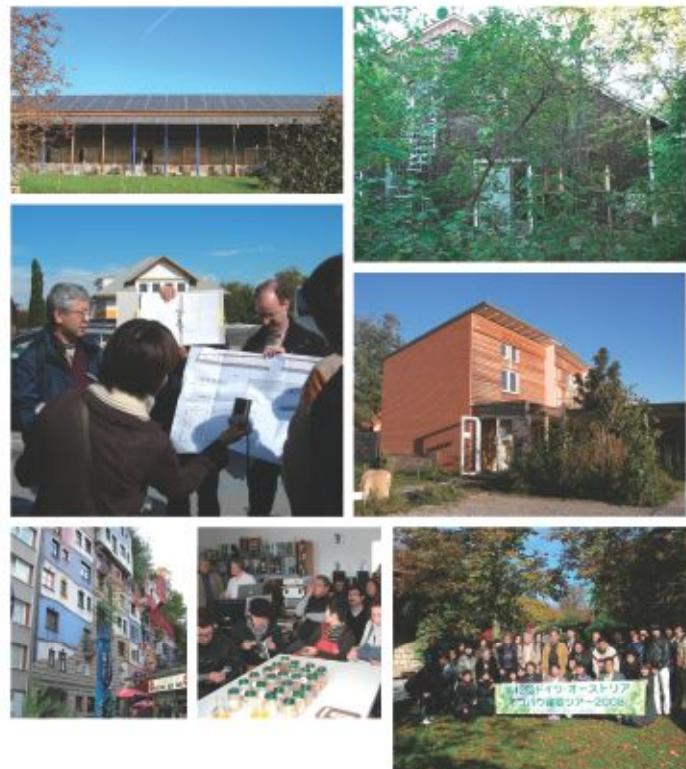


## 第13回 ドイツ・オランダ エコバウ建築ツアー2009

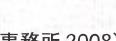
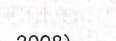
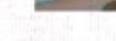
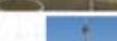
Germany & Holland Eco-bau Tour 2009.10/4-10/12

### 地球にも住む人にもやさしい、 建築の未来を探求する9日間の旅

いまや当たり前になった住まいのエコ。省エネ家電や設備が普及し、CO<sub>2</sub>削減やエネルギー消費量削減に社会は向かっています。本来、建築は自然環境とひとをつなぐ役割を持っています。「環境、建築、ひと」を1つにとらえて、“住まい”と“人の暮らし”が自然に寄り添うためにできることを、少し離れたところから見つめなおしてみる機会です。



# 13回 ドイツ・オランダ エコバウ建築ツアー日程表 2009年10月4日～12日

日付	場所/ガイド名	プログラム(建築家・建築年)
10/4(日)		成田・関空から出発～アムステルダム
10/5(月) 	アムステルダム /ミシェル・ハース NIBE	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NMB銀行本部(Ton・アルバーツ &amp; Max van Huut, 1987)</li> <li>■INGグループ本部世界的総合金融機関(マイヤー&amp;ヴァンスホーテン建築事務所, 2002)</li> <li>■コンファラנסセンター De Bazel</li> <li>■運河クルージング</li> <li>■NeMO 国立科学技術センター(レンゾ・ピアノ ピルワークショップ, 1997)</li> </ul>     
10/6(火) 	アムステルダム /ホルガー・ケーニッヒ Zeist /ホルガー・ケーニッヒ ラウ&パートナーオフィス KNSM-ラーン65 Culenborg /ミシェル・ハース NIBE	<ul style="list-style-type: none"> <li>■旧証券取引所 現ゲンブルース・ファン・ベルラーへ 美術館・コンサートホールなど(ヘンドリク・ペトルス・ベルラーへ, 1898-1903)</li> <li>■WWF(世界野生生物基金)オランダ本部(ラウ, 2007)</li> <li>■Eva Lanxmeer 持続可能な集合住宅(ヨアヒム・エブレ)</li> </ul>   
10/7(水) 	アーヘン /Borsch-Laaks, ホルガーケーニッヒ アーヘン /Borsch-Laaks, ホルガーケーニッヒ、 ハーン・ヘルテン設計事務所 ケルン/ Pape 建築事務所 ケルン/ ベンテム&クラウエル社	<ul style="list-style-type: none"> <li>■単一家族住宅(Borsch-Laaks)</li> <li>■バランスの良いオフィスビル "BOB"(ハーン・ヘルテン設計事務所, 2008)</li> <li>■SuperC 地熱を利用した学生サービスセンター(ARGE Fritzer + Pape, 2008)</li> <li>■etrium パッシブ標準のオフィス(ベンテム&amp;クラウエル建築事務所 アーヘン/アムステルダム 2008)</li> </ul>     
10/8(木) 	クレフェルト デュッセルドルフ /Herr Winkler Langenfeld /Manuel Reig	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クルト・トゥホルスキースクール(Manuel Reig)</li> <li>■ヴァルドルフ シュタイナースクール(Manuel Reig, Peter Bussmann)</li> <li>■単一家族住宅</li> <li>■教会、巡礼所 (ゴットフリート・ベーン, 1968)</li> <li>■メディアハーバービル(フランク・オーウェル・ゲリー, 1998-1999)</li> </ul>     
10/9(金) 	Koblenz /ホルガー・ケーニッヒ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■EBS(ヨーロピアンビジネススクール)</li> <li>■「サステイナビリティ」セミナー</li> <li>■ビストロ・カフェ</li> </ul>
10/10(土) 	フランクフルト	<ul style="list-style-type: none"> <li>■リフォームハウスアカデミー(Manuel Reig)</li> <li>■ショッピング</li> </ul>
10/11(日)		フランクフルト～成田・関空 12日(月)朝到着

## 視察先ミニ情報

Germany & Holland Eco-bau Tour 2009

### 10/6 TUE 持続可能な住宅団地 EVA - Lanxmeer

都市開発プロジェクトにおいて通常のインフラを減少させることに成功した例。地域内の水の循環に焦点をあて、住民と企業双方に働きかけて環境に対する意識を向上させたEVAの活動の初期の構想と現在までの過程を視察します。

水資源だけでなくエネルギーの節約にも良い変化をもたらしたプロジェクトです。



### Germany & Holland Eco-bau Tour 2009 Tour coordinator profile



ツアーコーディネート＆コンダクター  
**ホルガー・ケーニッヒ**  
Holger König

1951年ミュンヘンに生まれる。ミュンヘン工科大学、および同大学院で建築を学ぶ。1983年エコロジー建材店および家具工房の「ホルツ・ケーニッヒ」を設立。また妻とともにケーニッヒ=フェリケリウス建築設計事務所を主宰し、バウビオロギー・ハウエコロジーを踏まえた住宅、幼稚園、学校を数多く手がける。建築家、家具職人、建材流通といった多様な経験を経て、1996年より「エコ・プラス社」を設立し、建材の品質認定およびコンサルタントに携わる。

主な著書は「健康な住まいへの道」、「断熱材とその利用法」、「小屋裏空間」(1996.Freiburg)等がある。

## 主催

第13回エコバウ建築ツアー 実行委員会

## 実行委員会事務局

株式会社 イケダコーポレーション  
通 訳・ガイド: Ms. Grimm Ichiko

旅行手配: JTB法人営業南大阪支店

運営: 株式会社 イケダコーポレーション

昨年までのエコバウツアー体験記はホームページをご覧下さい  
<http://www.iskcorp.com>